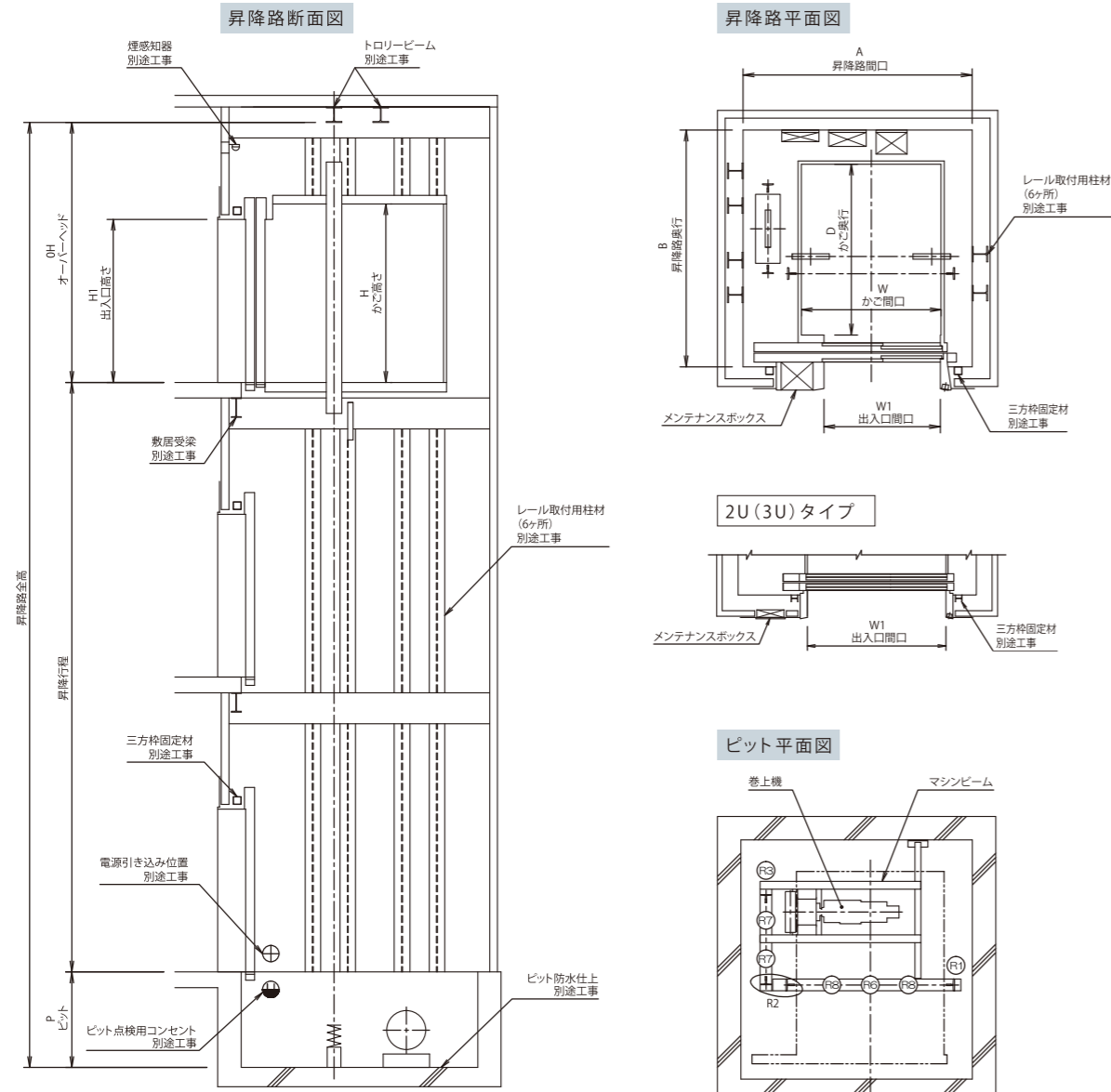
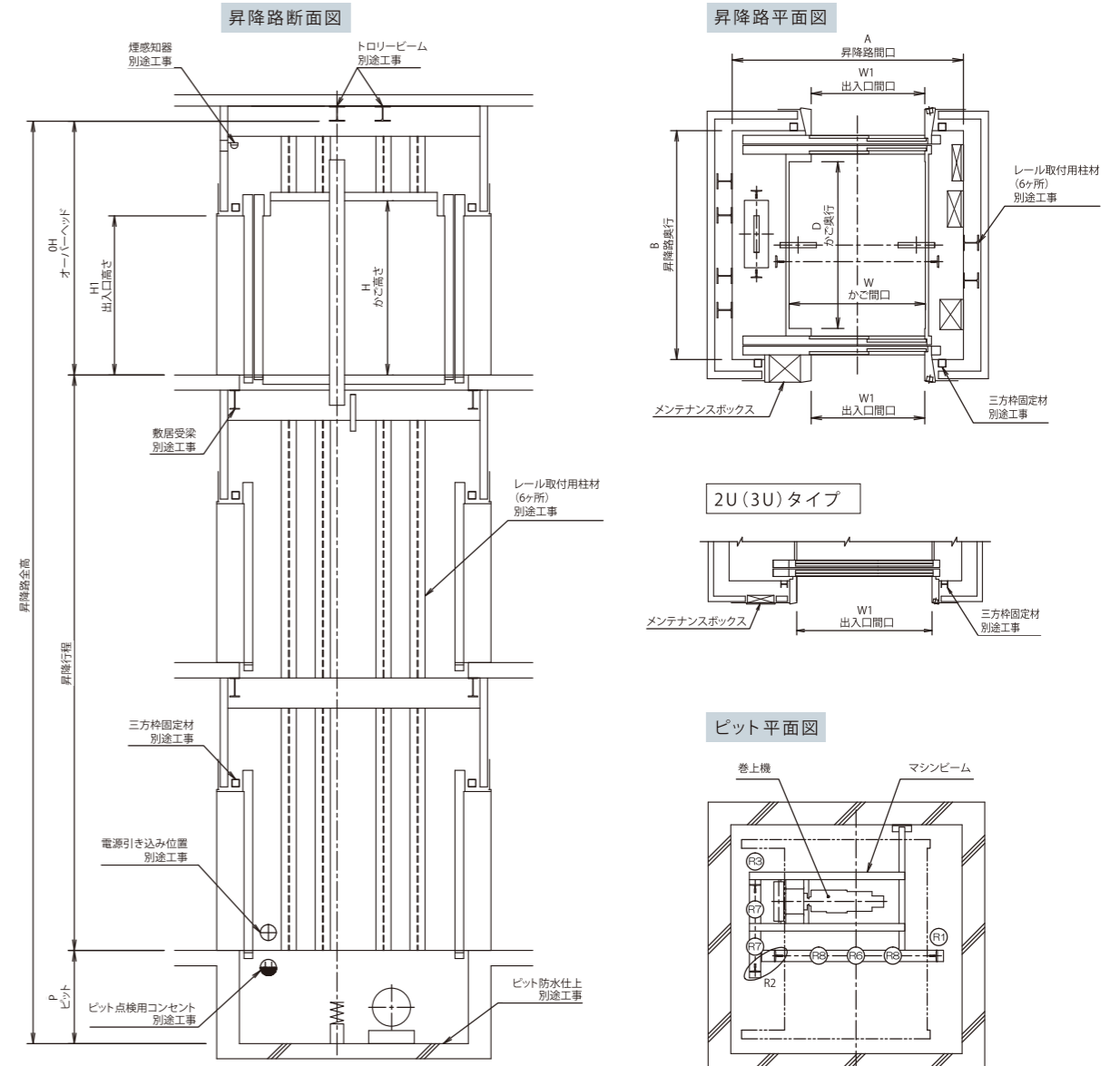


一方向出入口



緩衝器は積載質量により、1本使用の場合(R6)と2本使用の場合(R8)があります。

二方向出入口



注) 2枚片開き戸及び3枚片開き戸で、二方向仕様(貫通型)かつどちらか一方の出入口が最下階にしか無い場合はピット深さを700mm加算してください。

緩衝器は積載質量により、1本使用の場合(R6)と2本使用の場合(R8)があります。

用途	機種	出入口	定員(人)	積載質量(kg)	速度(m/min)	かご内法(mm)			出入口(mm)		昇降路内法(mm)			ピット反力(kN) [鉛直荷重]								電動機容量(kW)
						間口(W)	奥行(D)	高さ(H)	間口(W1)	高さ(H1)	昇降路奥行(A)	昇降路奥行(B)	最小階高	オーバーヘッド(OH)	ピット(P)	長期荷重			緩衝器衝突時			
																R1	R2	R3	R6	R7	R8	
荷物用	MLFLe-500-2S	—	—	500	30(45)(60)	1,200	1,500	2,300	900	2,100	2,300	2,350	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	16	22	20	44(53)	18(22)	—	5.5(3.9)
	MLFLe-600-2S	—	—	600	30(45)(60)	1,350	1,750	2,300	1,100	2,100	2,450	2,600	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	18	26	24	54(65)	22(26)	—	5.5(3.9)
	MLFLe-750-2S	—	—	750	30(45)(60)	1,500	2,000	2,300	1,200	2,100	2,600	2,850	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	22	30	29	66(79)	27(32)	—	5.5(4.8)
	MLFLe-1000-2S	—	—	1,000	30(45)(60)	1,800	2,200	2,300	1,500	2,100	2,900	3,050	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	29	40	39	90(108)	37(44)	—	5.5(7.5)(6.4)
	MLFLe-1500-3S	—	—	1,500	30(45)(60)	2,300	2,500	2,300	2,300	2,300	3,700	3,350	3,450	3,250(3,700)	1,380	41	54	54	—	52(62)	64(77)	7.5(11)(9.6)
	MLFLe-2000-3S	—	—	2,000	30(45)(60)	2,300	3,400	2,300	2,300	2,300	3,700	3,980	3,450	3,250(3,700)	1,380	56	75	75	—	72(86)	88(106)	11(15)(12.8)
	MLFLe-2000-2U(3U)	—	—	2,000	30(45)	2,300	3,400	2,300	2,300	2,300	3,970	4,160(4,230)	5,000(4,600)	4,700	1,380	58	77	76	—	75	91	11(15)
人荷用	MSPLe-500-2S	7	7	500	30(45)(60)	1,050	1,300	2,300	900	2,100	2,150	2,150	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	16	19	23	44(53)	18(22)	—	5.5(3.9)
	MSPLe-600-2S	9	9	600	30(45)(60)	1,200	1,300	2,300	900	2,100	2,300	2,150	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	18	22	28	54(65)	22(26)	—	5.5(3.9)
	MSPLe-750-2S	10	10	750	30(45)(60)	1,200	1,500	2,300	900	2,100	2,300	2,350	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	21	28	27	61(74)	25(29)	—	5.5(4.8)
	MSPLe-1000-2S	14	14	1,000	30(45)(60)	1,500	1,500	2,300	1,200	2,100	2,600	2,350	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	28	38	37	—	35(42)	43(52)	5.5(7.5)(6.4)
	MSPLe-1500-2S	23	23	1,500	30(45)(60)	1,800	1,800	2,300	1,500	2,100	2,940	2,650	3,100	3,250(3,700)	1,380	39	52	52	—	49(59)	62(74)	7.5(11)(9.6)
	MSPLe-2000-2S	30	30	2,000	30(45)(60)	1,800	2,200	2,300	1,500	2,100	2,940	3,050	3,100	3,250(3,700)	1,380	55	73	73	—	70(84)	88(103)	11(15)(12.8)

上記標準仕様外の場合は、お問い合わせ下さい。

■反力は昇降路全高12m時の数値です。 ■昇降路温度が40度以下を保てない場合、換気設備をご用意いただく場合があります。

用途	機種	出入口	定員(人)	積載質量(kg)	速度(m/min)	かご内法(mm)			出入口(mm)		昇降路内法(mm)			ピット反力(kN) [鉛直荷重]								電動機容量(kW)
						間口(W)	奥行(D)	高さ(H)	間口(W1)	高さ(H1)	昇降路奥行(A)	昇降路奥行(B)	最小階高	オーバーヘッド(OH)	ピット(P)	長期荷重			緩衝器衝突時			
																R1	R2	R3	R6	R7	R8	
荷物用	MLFLe-500-2ST	—	—	500	30(45)(60)	1,200	1,500	2,300	900	2,100	2,400	2,320	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	17	20	24	49(59)	20(25)	—	5.5(3.9)
	MLFLe-600-2ST	—	—	600	30(45)(60)	1,350	1,750	2,300	1,100	2,100	2,550	2,570	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	20	24	29	59(71)	24(29)	—	5.5(3.9)
	MLFLe-750-2ST	—	—	750	30(45)(60)	1,500	2,000	2,300	1,200	2,100	2,700	2,820	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	24	33	31	73(88)	31(37)	—	5.5(4.8)
	MLFLe-1000-2ST	—	—	1,000	30(45)(60)	1,800	2,200	2,300	1,500	2,100	3,000	3,020	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	32	43	41	98(118)	41(49)	—	5.5(7.5)(6.4)
	MLFLe-1500-3ST	—	—	1,500	30(45)(60)	2,300	2,500	2,300	2,300	2,300	3,800	3,300	3,450	3,250(3,700)	1,380	43	58	56	—	56(67)	68(82)	7.5(11)(9.6)
	MLFLe-2000-3ST	—	—	2,000	30(45)(60)	2,300	3,400	2,300	2,300	2,300	3,800	4,200	3,450	3,250(3,700)	1,380	58	78	77	—	76(91)	92(111)	11(15)(12.8)
	MLFLe-2000-2U(3U)	—	—	2,000	30(45)	2,300	3,400	2,300	2,300	2,300	4,000	4,430(4,570)	5,000(4,600)	4,700	1,380	62	83	79	—	81	98	11(15)
人荷用	MSPLe-500-2ST	7	7	500	30(45)(60)	1,050	1,300	2,300	900	2,100	2,250	2,140	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	17	21	24	49(59)	20(25)	—	5.5(3.9)
	MSPLe-600-2ST	9	9	600	30(45)(60)	1,200	1,300	2,300	900	2,100	2,400	2,140	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	20	24	28	59(71)	24(29)	—	5.5(3.9)
	MSPLe-750-2ST	10	10	750	30(45)(60)	1,200	1,500	2,300	900	2,100	2,400	2,340	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	22	26	32	66(80)	27(32)	—	5.5(4.8)
	MSPLe-1000-2ST	14	14	1,000	30(45)(60)	1,500	1,500	2,300	1,200	2,100	2,700	2,340	3,100	3,250(3,600)	1,230(1,250)	30	34	44	—	37(45)	45(54)	5.5(7.5)(6.4)
	MSPLe-1500-2ST	23	23	1,500	30(45)(60)	1,800	1,800	2,300	1,500	2,100	3,040	2,640	3,100	3,250(3,700)	1,380	41	46	61	—	52(62)	64(77)	7.5(11)(9.6)
	MSPLe-2000-2ST	30	30	2,000	30(45)(60)	1,800	2,200	2,300	1,500	2,100	3,040	3,040	3,100	3,250(3,700)	1,380	56	75	74	—	72(87)	88(106)	11(15)(12.8)

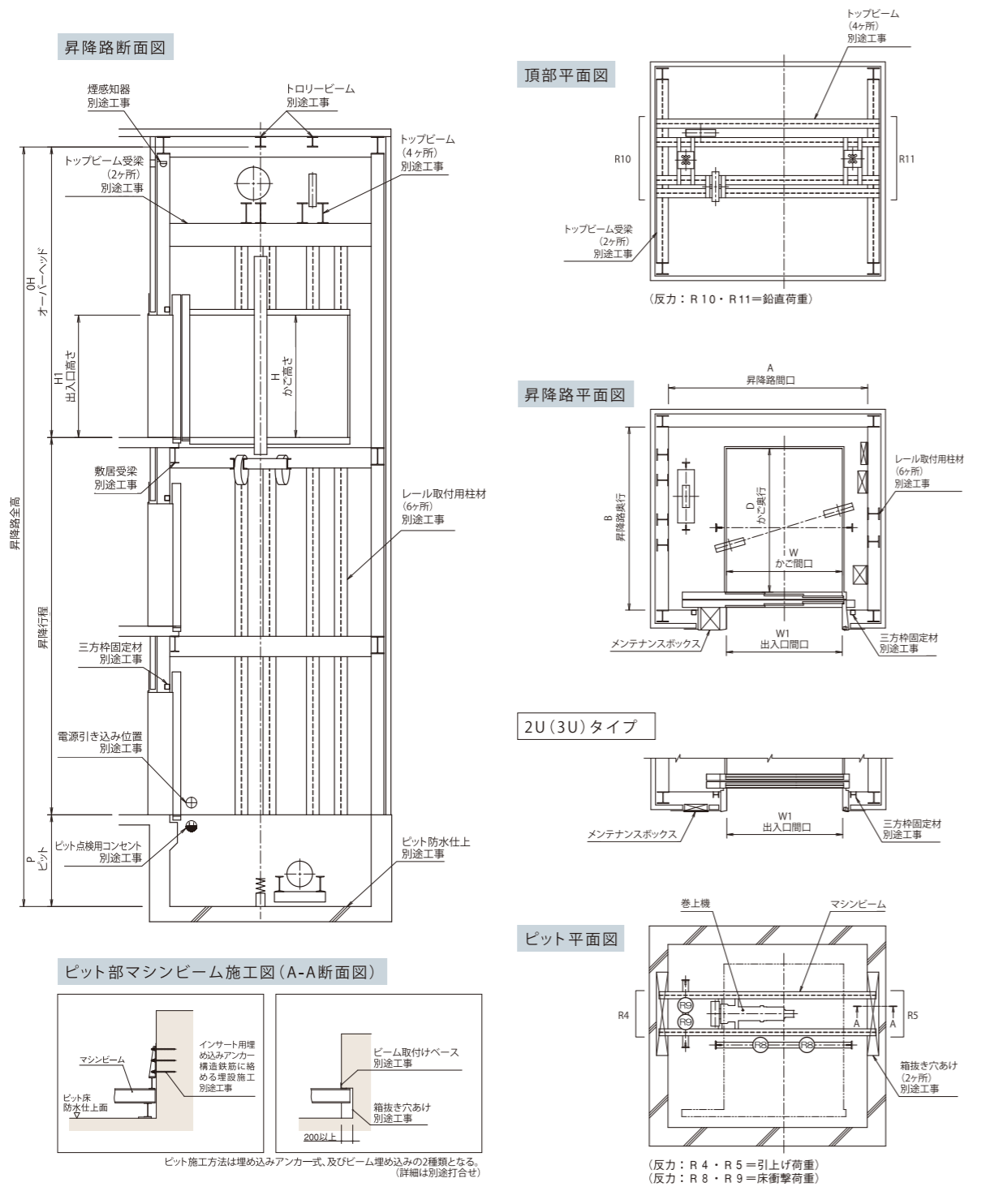
上記標準仕様外の場合は、お問い合わせ下さい。

■反力は昇降路全高12m時の数値です。 ■昇降路温度が40度以下を保てない場合、換気設備をご用意いただく場合があります。

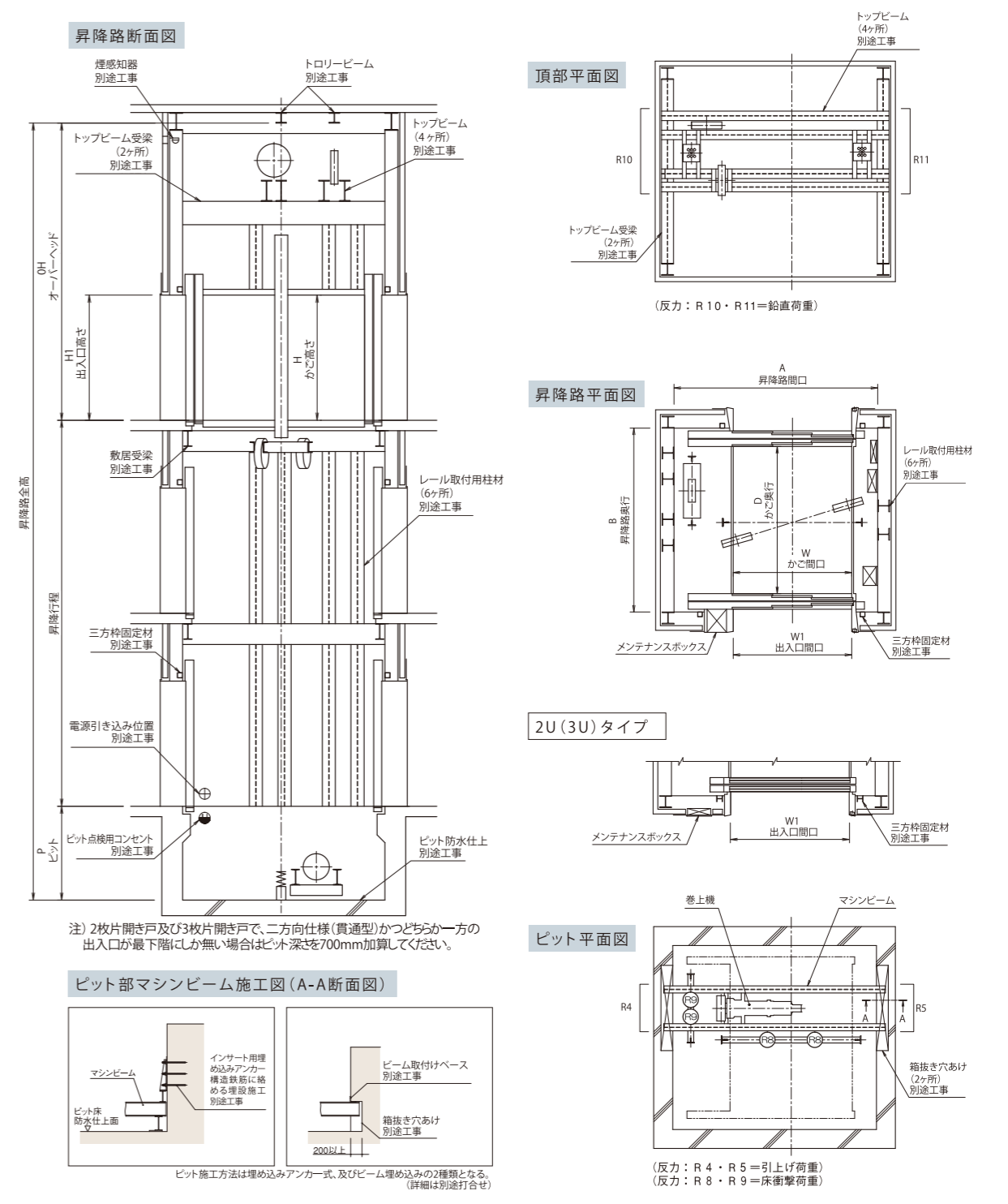
# 【2t超】荷物用エレベーター据付図 (マシンルームレス)

荷物を輸送することを目的とするもので、荷扱者・運転者以外の方は利用できません。

## 一方向出入口



## 二方向出入口



用途	機種	出入口	積載質量 (kg)	速度 (m/min)	かご内法 (mm)			出入口 (mm)		昇降路内法 (mm)				ビット反力 (kN) [鉛直荷重]				電動機容量 (kW)			
					間口 (W)	奥行 (D)	高さ (H)	間口 (W1)	高さ (H1)	昇降路間口 (A)	昇降路奥行 (B)	最小階高	オーバーヘッド (OH)	ビット (P)	長期荷重	緩衝器衝突時	長期荷重		長期荷重		
荷物用	MLFLe-3000-3S	一方向	3,000	30 (45)	2,800	3,700	2,500	2,800	2,500	4,490	4,480	3,750	5,850	2,100	130	35	135	110	340	160	22
	MLFLe-3000-2U(3U)		3,000	30	2,800	3,700	2,500	2,800	2,500	4,570	4,520 (4,590)	5,400 (5,000)	5,850	2,100	135	35	140	115	355	165	22
	MLFLe-4000-3S		4,000	30	2,800	4,300	2,500	2,800	2,500	4,490	5,080	3,750	5,850	2,300	160	45	170	135	430	200	22
	MLFLe-4000-2U(3U)		4,000	30	2,800	4,300	2,500	2,800	2,500	4,570	5,120 (5,190)	5,400 (5,000)	5,850	2,300	165	45	175	140	440	205	22
	MLFLe-5000-3S		5,000	30	2,800	5,500	2,500	2,800	2,500	4,510	6,280	3,750	5,900	2,450	200	55	210	170	535	260	30
	MLFLe-5000-2U(3U)		5,000	30	2,800	5,500	2,500	2,800	2,500	4,590	6,320 (6,390)	5,400 (5,000)	5,900	2,450	205	60	220	180	550	260	30

積載5,000kgを超える場合、もしくは上記標準仕様外の場合は、お問い合わせ下さい。

■反力は昇降路全高12m時の数値です。 ■昇降路温度が40度以下を保てない場合、換気設備をご用意いただく場合があります。

用途	機種	出入口	積載質量 (kg)	速度 (m/min)	かご内法 (mm)			出入口 (mm)		昇降路内法 (mm)				ビット反力 (kN) [鉛直荷重]				電動機容量 (kW)			
					間口 (W)	奥行 (D)	高さ (H)	間口 (W1)	高さ (H1)	昇降路間口 (A)	昇降路奥行 (B)	最小階高	オーバーヘッド (OH)	ビット (P)	長期荷重	緩衝器衝突時	長期荷重		長期荷重		
荷物用	MLFLe-3000-3ST	二方向	3,000	30	2,800	3,700	2,500	2,800	2,500	4,490	4,500	3,750	5,850	2,100	130	35	140	115	350	165	22
	MLFLe-3000-2UT(3UT)		3,000	30	2,800	3,700	2,500	2,800	2,500	4,600	4,730 (4,870)	5,400 (5,000)	5,850	2,100	145	40	150	125	380	175	22
	MLFLe-4000-3ST		4,000	30	2,800	4,300	2,500	2,800	2,500	4,490	5,100	3,750	5,850	2,300	165	45	170	140	440	205	22
	MLFLe-4000-2UT(3UT)		4,000	30	2,800	4,300	2,500	2,800	2,500	4,600	5,330 (5,470)	5,400 (5,000)	5,850	2,300	175	45	185	150	465	215	22
	MLFLe-5000-3ST		5,000	30	2,800	5,500	2,500	2,800	2,500	4,510	6,300	3,750	5,900	2,450	205	60	215	175	545	265	30
	MLFLe-5000-2UT(3UT)		5,000	30	2,800	5,500	2,500	2,800	2,500	4,620	6,530 (6,670)	5,400 (5,000)	5,900	2,450	215	60	230	190	575	270	30

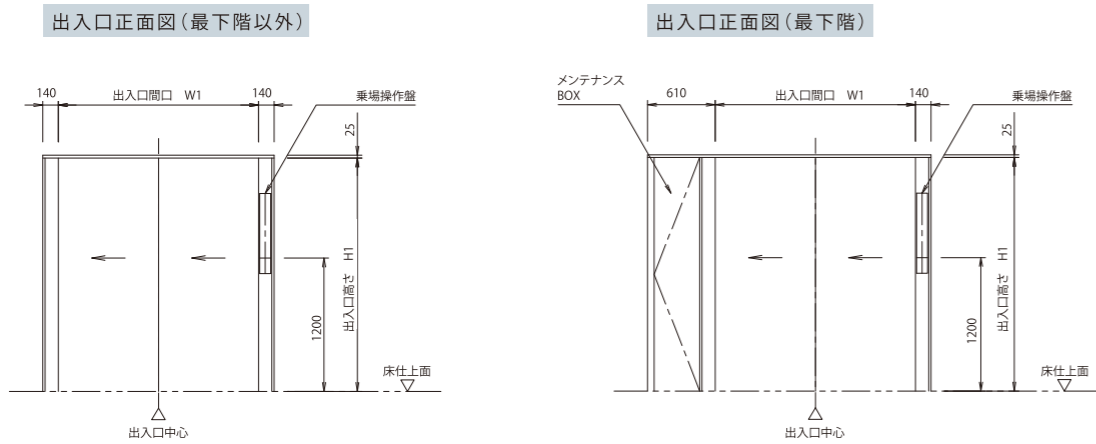
積載5,000kgを超える場合、もしくは上記標準仕様外の場合は、お問い合わせ下さい。

■反力は昇降路全高12m時の数値です。 ■昇降路温度が40度以下を保てない場合、換気設備をご用意いただく場合があります。

# 出入口詳細図・据付図2S(2枚戸片開き)

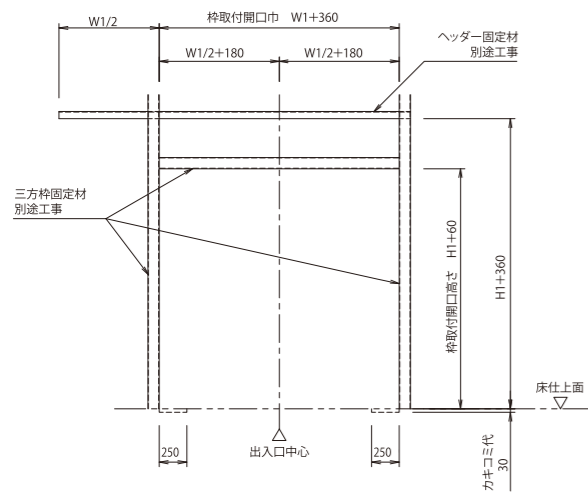
2枚戸片開きにつきましては別途お問い合わせ下さい。

## 2S(2枚戸片開き)

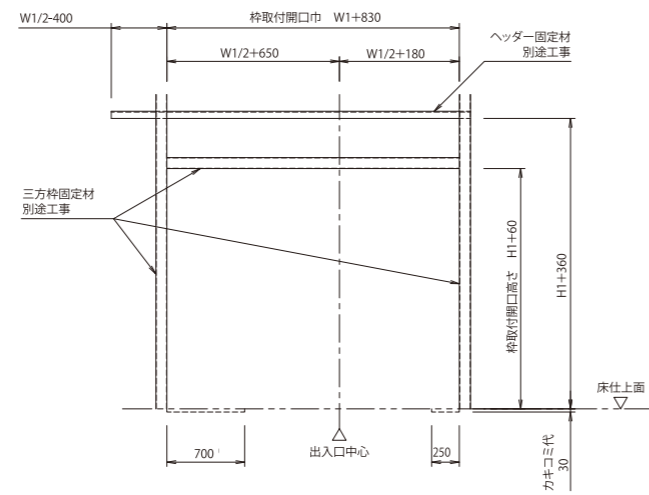


## 2S\_鉄骨造

出入口穴あけ図 (最下階以外)



出入口穴あけ図 (最下階)

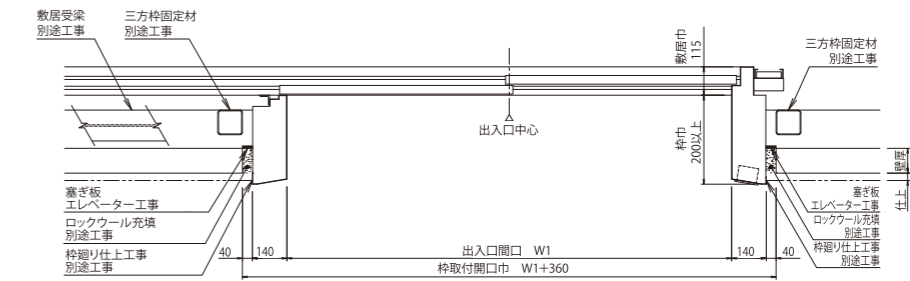


用途	機種	出入口(mm)	
		間口 (W1)	高さ (H1)
荷物用	MLFLe-500-2S	900	2,100
	MLFLe-600-2S	1,100	2,100
	MLFLe-750-2S	1,200	2,100
	MLFLe-1000-2S	1,500	2,100

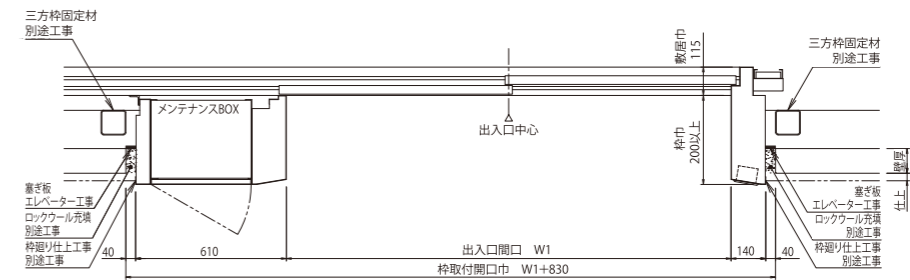
用途	機種	出入口(mm)	
		間口 (W1)	高さ (H1)
人荷用	MSPLe-500-2S	900	2,100
	MSPLe-600-2S	900	2,100
	MSPLe-750-2S	900	2,100
	MSPLe-1000-2S	1,200	2,100
	MSPLe-1500-2S	1,500	2,100
	MSPLe-2000-2S	1,500	2,100

## 2S\_鉄骨造

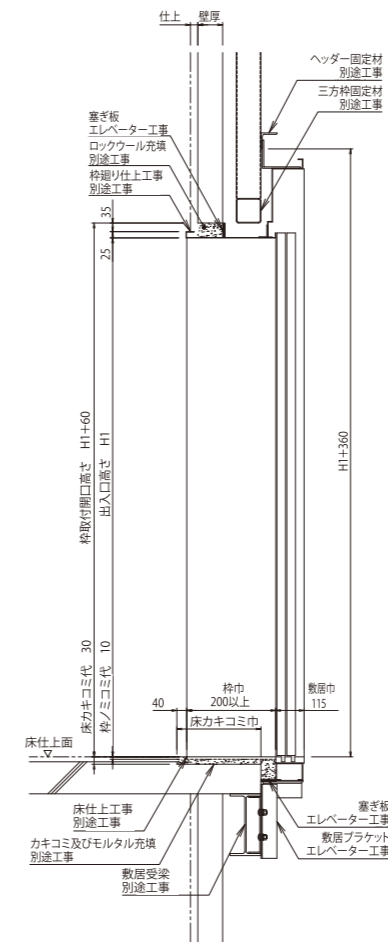
出入口平面図 (最下階以外)



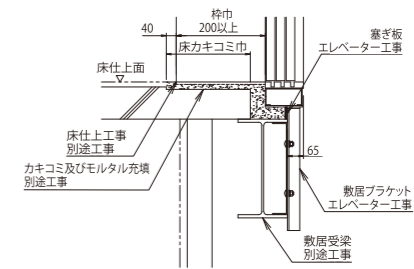
出入口平面図 (最下階)



出入口断面図



積載2000kg超えの敷居下部断面図

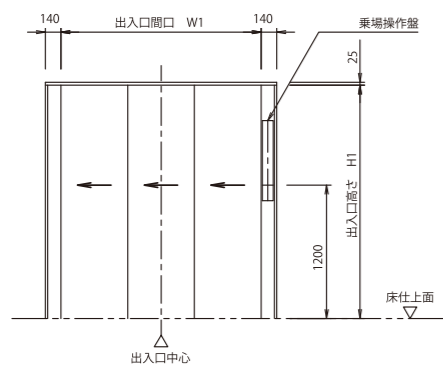


# 出入口詳細図・据付図3S (3枚戸片開き)

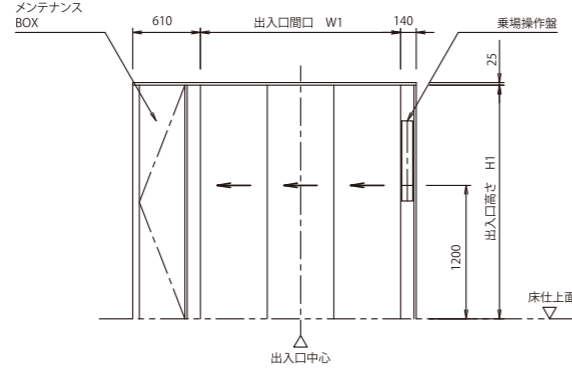
3枚戸上開きにつきましては別途お問い合わせ下さい。

## 3S (3枚戸片開き)

出入口正面図 (最下階以外)

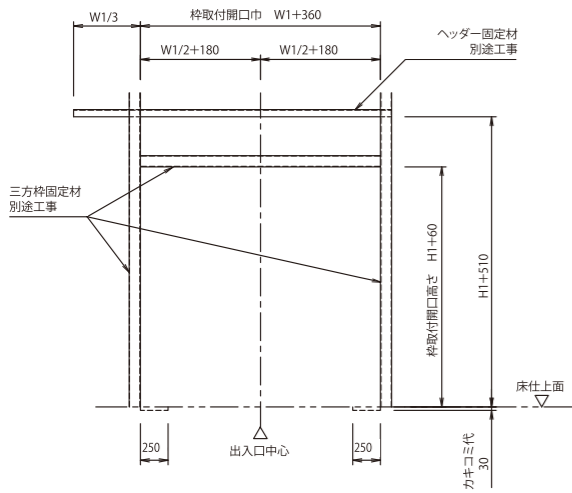


出入口正面図 (最下階)

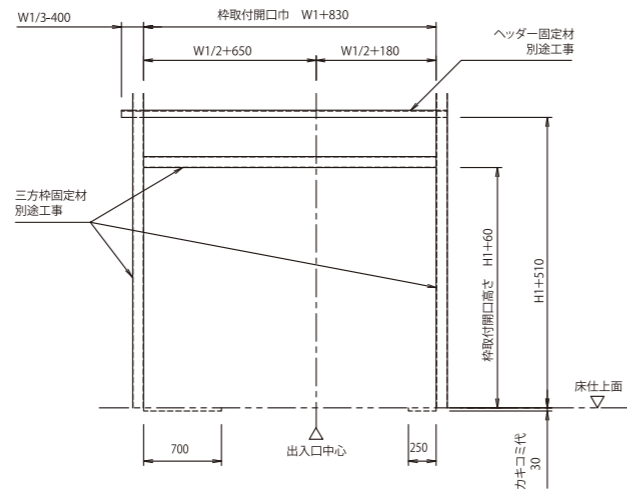


## 3S\_鉄骨造

出入口穴あけ図 (最下階以外)



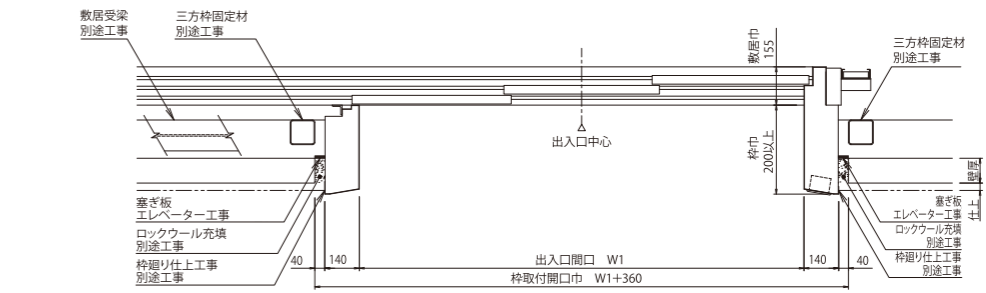
出入口穴あけ図 (最下階)



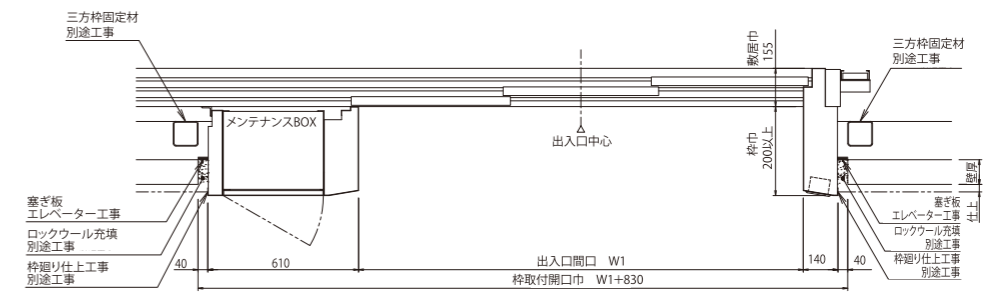
用途	機種	出入口(mm)	
		間口 (W1)	高さ (H1)
荷物用	MLFLe-1500-3S	2,300	2,300
	MLFLe-2000-3S	2,300	2,300
	MLFLe-3000-3S	2,800	2,500
	MLFLe-4000-3S	2,800	2,500
	MLFLe-5000-3S	2,800	2,500

## 3S\_鉄骨造

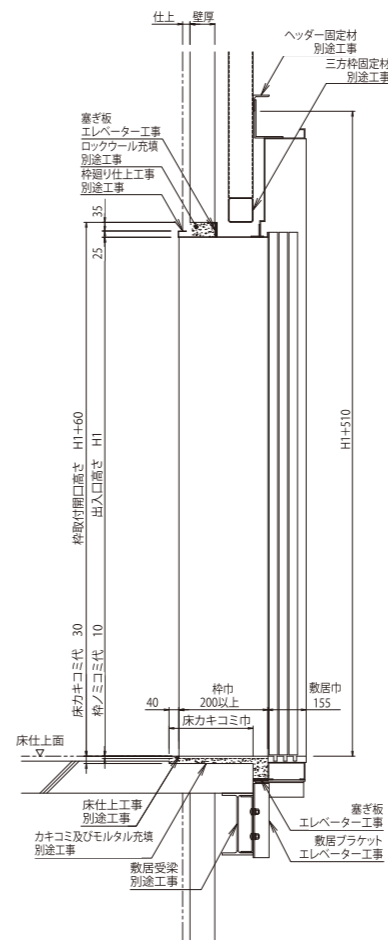
出入口平面図 (最下階以外)



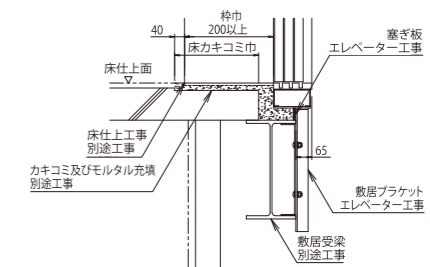
出入口平面図 (最下階)



出入口断面図

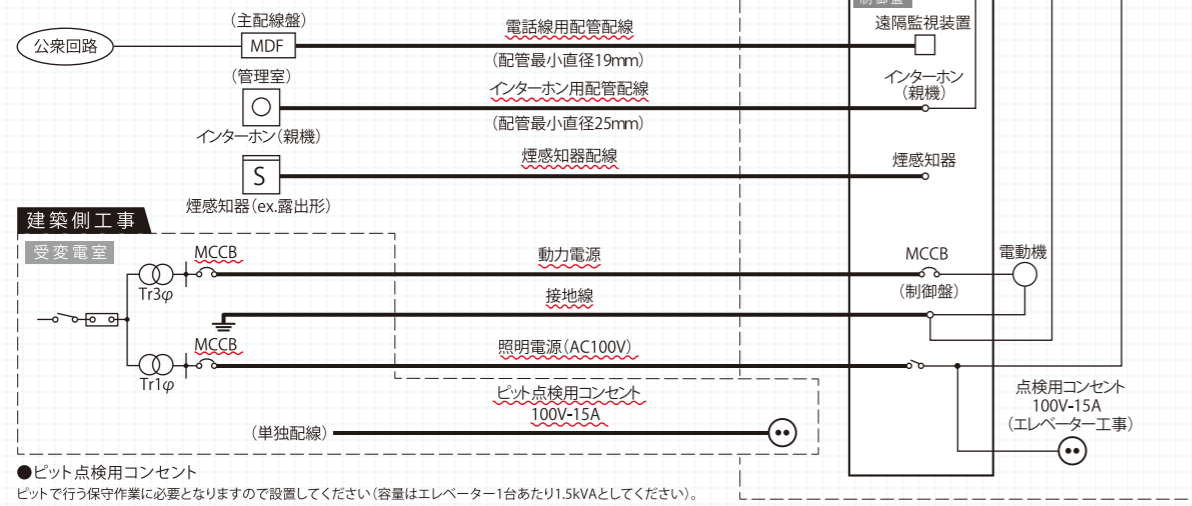


積載2000kg超えの敷居下部断面図



注意事項

- エレベーター昇降路内
  - 制御盤⇄電動機
  - 制御盤⇄かご(インターホン含む)は、弊社で配線、配管工事を行います。
- アンダーライン部( )の太線および受変電室のMCCBはエレベーター除外工事を示します。
- 遠隔監視装置が付加されない場合は電話線用配管配線工事は不要です。



■ 定格速度30m/min、45m/min 電動機容量・電源設備 (ギヤードモータ)

積載質量 (kg)	定格速度 (m/min)	電動機容量 (kW)	電線太さに対する電線最大ごう長 (m)								接地線 最小太さ (mm <sup>2</sup> )	建屋側 遮断器容量 (A)	電源 設備容量 (kVA)					
			(mm <sup>2</sup> )															
			8	14	22	38	60	100	150	200								
500 600 750 1000 1500 2000 3000 4000 5000	30	●																
	45	●																
	5.5	●	43	74	111	176	257					3.5	50	8				
	7.5	●		64	96	153	224	316				5.5	75	10				
	11	●			73	115	169	238				8	75	13				
	15	●				75	109	155	193			8	100	16				
	22	●					64	91	113	134	14	175	21					
	30	●						75	95	112	22	200	25					

■ 定格速度60m/min 電動機容量・電源設備 (ギヤレスモータ)

積載質量 (kg)	定格速度 (m/min)	電動機容量 (kW)	電線太さに対する電線最大ごう長 (m)								接地線 最小太さ (mm <sup>2</sup> )	建屋側 遮断器容量 (A)	電源 設備容量 (kVA)					
			(mm <sup>2</sup> )															
			5.5	8	14	22	38	60	100	150								
500 600 750 1000 1500 2000	60	●																
	3.9	●	41	59	104	164	283	446				3.5	40	5				
	3.9	●	41	59	104	164	283	446				3.5	40	5				
	4.8	●	37	54	94	148	256	404				3.5	40	5				
	6.4	●	37	54	94	148	256	404				3.5	40	6				
	9.6	●				73	115	169	238			8	75	13				
	12.8	●					75	109	155	193	8	100	16					

■ 電源設備

電源設備・電源線	<ul style="list-style-type: none"> <li>●AC-200V、50/60Hz エレベーターは一般に起動頻度が高く、必然的に電気容量も大きくなります。適正な電源を供給することは、エレベーターの性能維持およびメンテナンスの面からも大変重要です。電源設備、電源線は条件に合致した適正なものを選択のうえ施工してください。</li> </ul>
エレベーター用照明電源	<ul style="list-style-type: none"> <li>●AC-100V、50/60Hz かご内の照明・換気扇用・各階表示ランプの電源としては、交流単相100Vが必要です。この電源を動力電源から分岐降圧して使用せず、独立系統として供給してください。さらに不測の停電時などの自家発電時にも供給するよう計画する必要があります。</li> </ul>
インターホン	<ul style="list-style-type: none"> <li>●インターホンは緊急時にかごと外部をつなぐ通話手段として欠かせません。配線数は標準インターホンの場合1台につき7本、1台増やすごとに4本追加してください。</li> </ul>

■ 下記項目は、エレベーター工事に含まれませんので、別途関連工事として実施してください。

■ 建築工事関係

コンクリート (RC) 構造	
1	昇降路の築造工事(昇降路のコンクリート厚さは、150mm以上)
2	躯体誤差が20mm以上あるときはつり工事および補修工事
3	弊社製品で対応できない場合(昇降路が広すぎるなど)に必要なEV取付用下地材設置工事
鉄骨 (S) 構造・鉄骨コンクリート構造 (SRC)・PC構造	
1	レールブラケット取付用下地鋼材の設置またはインサート埋込工事
2	各階出入口機器(三方枠等)取付用下地鋼材の設置工事
3	昇降路内鉄骨材の耐火処理工事
共通	
1	各階出入口機器(三方枠等)取付用穴あけ工事
2	各階乗場関係機器取付前の床ハツリ工事及び、取付後の出入口廻りの壁および床の仕上工事
3	各階乗場の三方枠と壁間のモルタル詰め・ロックウールなどの充填工事および耐火処理工事
4	ピット内防水工事(必要に応じ、排水処理工事を含む)
5	ピットが深すぎる場合の埋め戻し工事
6	ピット深さが浅すぎる場合の掘り下げ工事
7	ピット下を使用する場合の建築躯体処理工事
8	併設されたエレベーターのピットの間仕切り工事
9	ピット点検用出入口またはタラップの設置工事
10	急行ゾーンがあるときの非常時救出口および出入口設置工事
11	昇降路頂部の吊りフックまたはトローリービーム取付工事
12	昇降路内建築工事仮設床用(水平養生)の金網、デッキプレートなどの撤去工事
13	昇降路頂部の煙感知器設備の設置工事(外部より点検可能な点検口および点検口のスイッチの設置を含む)
14	開放廊下および屋上など直接外気と接する乗場における雨水よけ工事
15	昇降路内頂部のトップビーム設置工事 ※積載量が2000kg超えの場合
16	ピット部マシンビーム取付のためのインサート埋め込み、またはスリーブ穴あけ工事 ※積載量が2000kg超えの場合

■ 電気・消防設備工事関係

1	建築基準法施行令に定める昇降路とその他の部分を区画する防火設備およびその接点供給と制御盤までの配管・配線工事
2	エレベーター制御盤等までの動力電源、照明用電源、接地線の引込工事
3	インターホン、その他エレベーターに必要な配管・配線工事
4	ピット点検用コンセントの設置工事
5	医療機器・放送用機器・コンピュータ機器などの電源とエレベーター動力用電源の電源系統分離工事

■ 仮設工事関係

1	据付工事前現場詰所およびエレベーター機器・据付工事前機器の保管場所の供給
2	着工時に据付工事前電源および試運転調整時に動力電源の供給(動力および照明用電源共、本設電源配管経路での引込。容量については別途打合せ)
3	エレベーター機器および据付工事前機器の搬入に支障のない経路の確保
4	据付工事前用砂・セメント・水などの支給
5	エレベーター工事前までの各階出入口開口部の養生作業

■ 注意事項

1	エレベーターに関係するもの以外の用途配管・ダクトなどが露出しないこと(建築基準法施行令第129条の2の5)
2	電源電圧の変動は+5%~-5%以内、電圧不平衡率を5%以内にする
3	昇降路内温度は5℃以上40℃以下にすること(40℃を超える場合は、換気設備が必要)
4	昇降路内湿度は、月平均90%以下、日平均95%以下とすること
5	有毒ガス・甚だしい塵埃などが入らないこと
6	風雨にさらされたり、塩分の影響をうけないこと
7	エレベーターの各階出入口は、直射日光が当たらない構造にすること
8	躯体が承諾図と相違がある場合は、エレベーター着工までに躯体の修正をお願いします